

## 適期収穫により、全量2等以上を目指そう！！



### ポイント

- 1 9月末頃に、ほ場ごとの登熟状況を把握し、収穫作業計画を立てる。
- 2 しわ粒発生防止のため収穫適期に達したほ場・団地から直ちに収穫する。  
 (強風等で葉の損傷が大きいところは、成熟期が早まる可能性があるので注意)
- 3 倒伏程度が大きいほ場では、汚損粒発生防止に努める。

## 1 当面の栽培管理

### (1) 岩船地域の大豆の生育状況

- 生育順調なところが多いですが、主茎長が長かったほ場などで倒伏が確認されます。
- 台風等による強風の影響で、葉の損傷被害が目立つところが一部で見られます。

### (2) ほ場内の雑草を抜き取りましょう

- 汚損粒発生を防止するため、雑草や青立ち株の除去を徹底しましょう。

### (3) 適期収穫のために、ほ場観察により作業計画を立てましょう

- ほ場ごとに大豆の登熟状況(葉の黄変や落葉の状況)を把握し、収穫適期を迎えたほ場から収穫する体制を整えましょう。
- 葉などに被害を受けたほ場では成熟期の早期化など、個体間で成熟の差が大きくなると予想されます。黄葉期や落葉状況を把握して、成熟の進みに注意しながら適期収穫に努めましょう。
- 収穫が遅れるとしわ粒(亀甲しわ)が増加します。  
 収穫の目安は成熟期以降に子実水分22%以下、茎水分60%以下になった頃です。

### 【収穫期までのめやす】

黄葉期

ほ場内の80~90%の葉が黄化した時期



15日程度

成熟期

ほ場内の大豆の莢の80~90%が褐変し、粒の大部分が品種固有の色を表し、莢を振って音のする時期

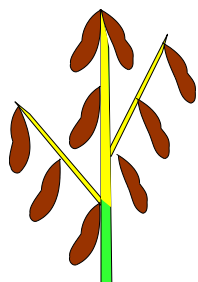


0日~4日程度

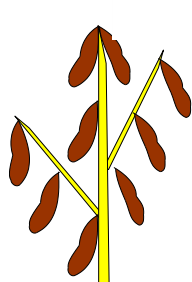
収穫始め

専用コンバイン(軸流式)の場合、  
 子実水分22%以下、茎水分60%以下

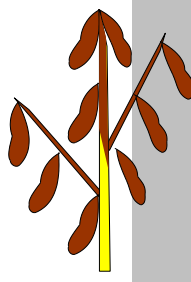
### 【成熟に伴う茎水分の減少と外観の特徴】



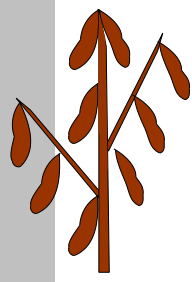
茎水分 70%以上  
 茎に緑色が残る。



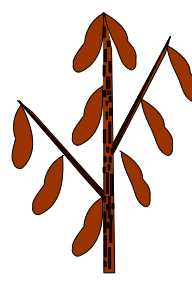
茎水分 70~65%  
 茎に緑色は無いが、全体が黄色である。



茎水分 65~60%  
 茎に黄色が残る、褐色(莢と同じ色)を呈する。



茎水分 60~50%  
 茎に黄色は無く、全体が褐色である。



茎水分 50%以下  
 茎に黒色斑が目立つようになる。

成熟期 → 収穫始め  
 0日~4日(年により変動)

## 【生育の外観と収穫期のめやす】

大豆の収穫が遅れないように、大豆ほ場の生育状況を確認し、次の表を参考に収穫時期を検討してください。

9月末現在の外観の特徴	予想される収穫開始時期
落葉が進み、ほ場内の株の5割以上の葉が落葉したと見込まれるほ場	10月8日頃～
葉の黄化が進み、落葉が始まっているほ場	10月12日頃～
ほ場内の80～90%の葉が黄化しているほ場(黄葉期)	10月16日頃～

(注)あくまでも目安であり、生育が旺盛だったほ場では更に遅くなります。

## 2 収穫時のポイント

しわ粒の発生量を軽減するには、成熟期の早いほ場・団地から適期を逃さずに収穫を開始し、作付けほ場全体の収穫期の後ずれを回避することが重要です

### (1) 収穫時期

- 茎水分が高いと汚損粒が発生するめ、専用コンバイン(軸流式)では、成熟期以降に子実水分が22%以下、茎水分が60%以下になった頃を目安に収穫を開始する。
- 刈り始めには、被害粒や刈り取りロスを少なくするため、「刈り取り高さ」、「刈り取りスピード」、「脱粒選別・排塵調整」、「汚損粒・損傷粒の発生」のチェックする。
- 収穫晩限は成熟期後15～18日頃までとする。
- ほ場1筆内で熟期の差が大きい場合は、可能な限り刈り分けを行う。刈り分けができない場合は、ほ場全体の概ね9割以上が適期に達したら収穫する。

### (2) 収穫時刻のめやす

- 前日、当日とも晴天の場合→11時から17時まで
- 前日が晴れ、当日が曇りの場合  
→11時から15時頃まで
- 前日が雨、当日が晴天の場合  
→不可能の場合が多い

### (3) 汚損粒対策

- 極端に低い位置での刈り取りは避ける(刈り取りの高さは10cm程度)。倒伏しているほ場は、「刈り取り位置」と「刈り取りスピード」に十分注意する。
- 収穫時に土をかき込んだ場合は、すぐに作業を止めてエンジンを停止し、土をかき出す。

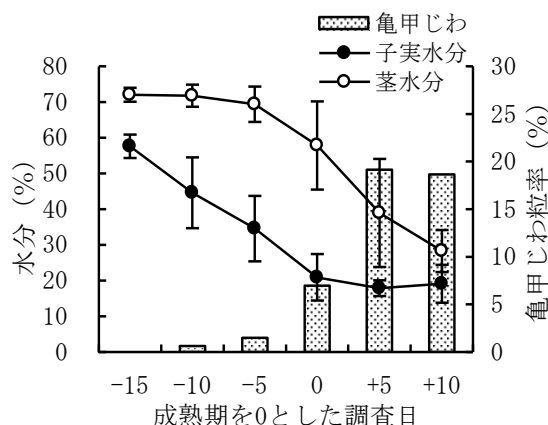


図1 植物体水分及び亀甲じわ発生の推移(2004～2006年平均、縦棒は標準偏差)

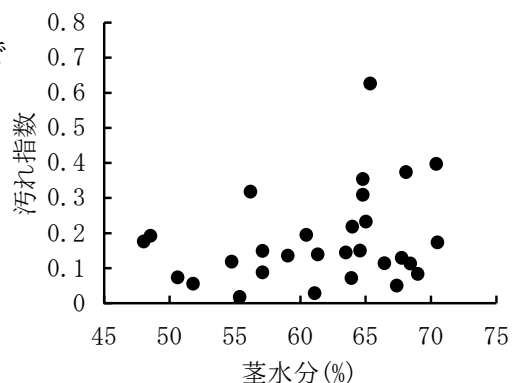


図2 茎水分と汚れ指数(2004～2006年)

注1) 汚れ指数=(汚粒度1の粒数×1+汚粒度2の粒数×2+汚粒度3の粒数×3+汚粒度4の粒数×4)/調査粒数

注2) 汚れ指数は0.5以上で格下げ要因となる。



雨が多い季節になります。  
天気予報を確認して収穫作業の計画を立ててください。